

科目名	経営管理論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学部	□ 必修 ■ 選択	
			総合政策学部	□ 必修 ■ 選択	
英文表記	Business Management	開講年次	□ 1 年 ■ 2 年 □ 3 年 □ 4 年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	いしかわ まさはる	実務家教員担当科目	○	修得単位	2 単位
担当者名	石川 雅敏	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	組織を合理的に管理するために、組織管理の基礎知識を学ぶ。				
到達目標	企業では目標を達成するために多くの人が集まって協力し合うことが必要になります。この講義では、人々が“協働”する組織について基礎的な知識を修得します。 この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1) 企業における組織管理を行う目的や理論について基礎知識を修得できます。 2) 企業における組織管理の実体を知ることができます。				
授業概要	経営管理論の史的展開、人間的展開、および、今日的展開を学びます。				
授業計画					
第 1 回	イントロダクション				
第 2 回	今日の企業制度				
第 3 回	現代の企業経営とマネジメント				
第 4 回	テイラーの科学的管理論				
第 5 回	ファヨールと管理過程学派				
第 6 回	人間関係論				
第 7 回	管理過程論の発展				
第 8 回	モチベーション理論の展開				
第 9 回	リーダーシップ論の理論的展開				
第 10 回	人的資源管理				
第 11 回	職場のコミュニケーション				
第 12 回	組織の活性化				
第 13 回	パワーの枠組みと諸理論				
第 14 回	非営利組織の管理				
第 15 回	まとめ				
第 16 回	定期試験				
授業時間外の学習	1. 授業前に教科書の該当箇所に必ず目を通す。分からない用語は調べてノートにまとめる。(1 時間程度) 2. 日頃から日本経済新聞やそのほかの経済誌に目を通し、経済の動きに親しむ。(0.5 時間程度)				
履修条件 受講のルール	遅刻は 5 分以内まで。それ以上は出席と認めません。 いかなる理由でも 5 回以上欠席したら試験は受けられません。履修取消しです。 毎回質問を出します。必ず出席カードに答えを記入して提出下さい。 私語・スマホは厳禁です。				
テキスト	「第三版 現代の経営管理論」 佐久間信夫、坪井順一編著、学文社				
参考文献・資料	講義資料 (Power Point 資料) は事前にポータルサイトに掲載します。 各自でダウンロードして、PC またはタブレットで閲覧しながら、講義を聞いてください。				
成績評価の方法	毎回の質問に対する回答の提出 (50%)、定期試験 (50%) ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験				

	を受けることができません。
オフィスアワー	毎週水曜日・金曜日 13:00～15:00 *これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	会社勤務で経験したエピソードや最近の経済トレンドに関する新聞記事を用いて、組織を活性化させるための必要条件やビジネス社会で行動していく基礎知識を紹介したいと思います。
学生へのメッセージ	組織がどのように管理されているのかを理解しておくことはとても重要です。また、組織の管理という点からは、役所も企業も共通する点もあります。経営管理の基礎を一緒に学びましょう。